

私たちと諏訪川と有明海

つかむ段階 (6時間)

1 カヌー体験を行い、諏訪川に興味をもつ。

諏訪川の水辺にはたくさんの生き物があるんだね。でも、水にはあわやペットボトルが浮いていたよ。



2 諏訪川中流域における「カヌー体験」から生き物と環境について調べるといふめあてをつかむ。

調べる段階 (9時間)

3 諏訪川河口域の「生き物・ゴミ調査」や「水質調査」をし、諏訪川河口域の環境を調べる。

プラスチック・金属・がれきなど、様々な種類のゴミが大量にあったね。生き物たちは棲みにくいんじゃないかな？



深める段階 (3時間)

5 川や海を守るために自分たちができることを考え、自分たちの考えを示したポスターを作成する。

川や海をもっときれいにしないとイケない！自分たちが出来ることは何だろう？そうだ、ゴミのポイ捨てをしないよう呼びかけるポスターをつくろう！



広げる段階 (7時間)

7 川や海を守るための呼びかけをするポスターを校内に掲示したり、近隣のスーパー・コンビニ等において掲示したりしてもらう。

ぼくたちが作った川や海を守るためのポスターです。店内に貼っていただけませんか？



合同学習

天領小は、諏訪川河口のごみ調べ、水質調査から生き物を守るためにこしみをなくすことが大切だと分かりました。

4 4校で調べたことを交流し、「川や海を守るためにたくさんの人に発信する」という新たな課題をつくる。



他教科の関連 記号の意味

- ◆ **内容** → 教・領
 - ・学習した内容を教科・領域につなげる
- ◆ **方法** → 教・領
 - ・学習した方法を教科・領域につなげる
- ◆ **教・領** → 内容
 - ・教科・領域で学習した内容を生かす
- ◆ **教・領** → 方法
 - ・教科・領域で学習した方法を生かす

6 発信した活動内容について、4校で交流する。

他の学校も、いろんな方法で自分たちの考えを発信しているね。これからの自分たちの活動の参考にしていこう！



他教科の関連

社会科「くらしとごみ」
 【教・領→内容】
 ○ごみを減らしていくために、地域や自治体で行っていることや、自分たちができるところを学習している。

社会科「水はどこから」【教・領→内容】
 ○水道の水はどこから送られているのか、家庭で使った水はどこに送られているのかを学習している。
 国語科「お礼の気持ちを伝えよう」
 【教・領域→方法】
 ○GTとの交流後に送るお礼状の書き方を知っている。

国語科「パンフレットを読もう」
 【教・領→方法】
 ○パンフレットを読む活動を通して、文章と絵を関連させて表現する方法を学習している。

国語科「調べて話そう、生活調査隊」
 【内容→教・領】
 ○校内に発信後の周りの変化を知るためにアンケートなどで調べ、分かったことや考えたことを話す。(題材にする)